

◎平成27年度一般会計予算の概要

○総額43億7300万円（前年比10.4%増）の大型予算

○町なか再生を目指す社会資本総合整備計画を進める

・町道4路線新設用地取得 8170万円
・地域交流センター基本設計料 800万円

○安曇総合病院新病棟建設補助金 1億3000万円

○消防団詰所4ヶ所改築 7700万円

○消防団無線のデジタル化 5097万円

○鶴山の加工用ぶどう畑整備 3400万円

○美術館指定管理料関係 3280万円

○町制施行100周年記念事業 1000万円

○葬祭センター火葬料無料化 111.5万円

○第三子保育料の軽減（月6千円軽減42人） 300万円

○私立高校奨学補助（2万円/年）80万円

◎平成26年度一般会計補正予算の概要

○町なかの街路灯整備 4025万円

○プレミアム商品券発行補助金（※） 2259万円

○ハーブセンター東側の庭園整備など（※） 2290万円

※国の地域活性化・地域住民生活緊急支援交付金による町事業

町議会3月定例会報告

◎社会資本総合整備計画・防災対策などを進める平成27年度一般会計予算議案を可決↓共産党…意見を述べ賛成

町議会3月定例会は3月10日～19日まで開かれました。22の議案が提案され、全て議決されました。その概要をお知らせします。なお詳細は後日池田民報で報告します。

◎平成27年度一般会計予算議案賛成討論の概要

《共産党賛成討論（薄井孝彦）》≡評価すべき点と予算執行上の留意点を述べ、賛成する。【評価すべき点】

- 町なかの再生を目指す社会資本総合整備計画・防災対策の推進など大むね評価できる。
- 【留意点など】
- マイナンバー制度は情報流出防止の措置を。
- 町なかの商業施設の設置に向けての検討が進むよう取り組みを。
- 人口増・若者定住に向けた積極的な取り組みの強化を。
- 町民・議会への予算案説明を早めに行い、町民・議会の意見を予算作成に反映を。

◎私の一般質問と町回答の概要

1. 防災対策について

【薄井】神城断層地震での白馬村被災地区自主防災組織の活動を学ぶ講演会の開催を。

【課長補佐】白馬村の状況に配慮し、開催を相談する。

【薄井】神城断層地震で人命救出に役立ったジャッキなどを消防車に配置を。

【課長補佐】検討する。

【薄井】白馬村自主防災組織の活動を町の「災害時自主防災組織の活動マニュアル」の作成に活かす取り組みを。

【課長補佐】白馬村の教訓も含め、簡潔な活動マニュアルを作成する。

【薄井】来年度にマニュアルが作成できるよう取り組みをいか。

【課長補佐】できるだけ早く作り、町の責任を果たす。

【薄井】地震の後に通電した際の火災防止のため、感震ブレーカー（※）の普及について研究・検討を。

※地震の揺れを感じて自動的に電気が切れる装置

【課長補佐】状況を見ながら検討していく。

【薄井】信州大学による神城断層地震での池田町民体感震度アンケート調査結果の公表を。

【課長補佐】大学から出された結果は知らせる。

【薄井】平成25年の災害対策基本法改正にともなう「指定緊急避難場所」と「指定避難所」の指定を。

【課長補佐】指定に向けて進める。

【薄井】改正法では、避難に援護を必要とする人で情報提供に同意した人の名簿を支援関係者に提供することを求めている。町の取り組み状況は。

【課長補佐】個人情報保護の管理に配慮し、支援対応をとる。

【薄井】町の洪水避難地図では、避難所が浸水区域にある。避難所ので見直しを。

【課長補佐】安全な場所に避難誘導するよう避難所を見直す。

2. 町なかの商業施設の取り組みについて

【薄井】町なかの高齢者は歩いて行ける商業施設の再開を切望している。商業施設の設置に向け、どのような店舗にするのか、どのような方策をとったら店舗開設と運営ができるのかをテーマに町民ワークショップの開催を。

【振興課長】商業施設検討委員会で委員の意見を聞き、検討する。

3. 「公共施設等総合管理計画」及び地方創生の「地方版総合戦略」について

【薄井】国は、「公共施設等総合管理計画」及び地方創生の「地方版総合戦略」の策定を町に求めている。町民参加の検討委員会を作り、情報公開し、より良い計画となるよう町民・行政の英知を結集すべきでないか。

【総務課長】町民参加の検討委員会を作り、情報提供に努め、より良い計画策定を行う。